

このようなことが通っています

☆大田区立小学校の通常学級に通い、学級の学習におおむね参加できる児童のうち・・・

発音が気になる子

- ・サ行音、カ行音、タ行音、ラ行音などがうまく言えない。
例)「さかな」→「ちゃかな」「たかな」「ぼく」→「ぼく」
「ブランコ」→「ブア^ンコ」 など
- ・「キ」や「シ」などのイ列音が、にごって聞こえる。

読むことや書くことが気になる子

- ・教科書の音読が苦手・・・
例) 1文字ずつたどどしく読む。
- ・文字(仮名や漢字など)を覚えられない。
- ・文字の形が整わない、鏡文字がなおらない。



話し方のリズムが気になる子

- ・話し始めの言葉がでにくい。
例)「ぼぼくね」「ぼーくね」「・・・っぼくね」
- ・「えーと」「あー」などの言葉を、話の途中に多くはさむ。
- ・話の途中で不自然な間がきたり、話が途切れたりする。

言葉の遅れが気になる子

- ・理解はできるのに、うまく言葉で表現できない。
- ・算数や体育は得意なのに、言葉で説明されると理解が難しい。
- ・口では説明できるのに、文章を書くことが難しい。

*上記のようなことが原因で「人前では話さない」「自信がなく小さな声でしか話さない」等、コミュニケーションに課題があることも対象です。

連携を大切にします

*在籍学級と・・・

在籍学級担任、コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラーの先生方と、電話や連絡帳でやりとりをしたり、在籍校訪問時に情報交換をしたりします。

*専門機関と・・・

- ・医療機関や大学の先生などの専門家を招き、「専門相談」を行います。
- ・研究会や研修会に参加して、最新の情報を取り入れ、指導に生かしています。

*ご家庭と・・・

- ・送迎時に直接お話ししたり、連絡帳で情報交換したりします。
- ・個人面談を行います。
- ・必要に応じて、保護者会を開きます。

指導目標

- ・発音や吃音など、言語に関する主訴の改善を図る。
- ・自己有用感を育み、主体的にコミュニケーションできるようにする。
- ・自己理解を促し、苦手なことにも取り組めるようにする。

指導形態

通級制です

- ・いつもは地域の通常学級に在籍し、決められた曜日、時間に指導を受けます。

個別指導が中心です

- ・指導回数は週1～2回です。1回45分～90分です。
- ・子どもの実態に応じて小集団もおこなっています。
- ・校外通級の場合は、原則、保護者の付き添いが必要です。

指導内容

それぞれの課題の解決を目指し、子どもの発達や興味・関心に合わせた指導をおこないます

○発音が気になる子には・・・

- ・口や舌の体操や音を聞き分ける練習
- ・正しい構音位置で発音する練習
- ・舌を脱力させ、口の正中から息を出す練習 など

○読むことや書くことが気になる子には・・・

- ・形を見分ける練習や注意して見る練習
- ・語音を正しく聞き取る練習
- ・目と手を協調して動かす活動 など

○話し方のリズムが気になる子には・・・

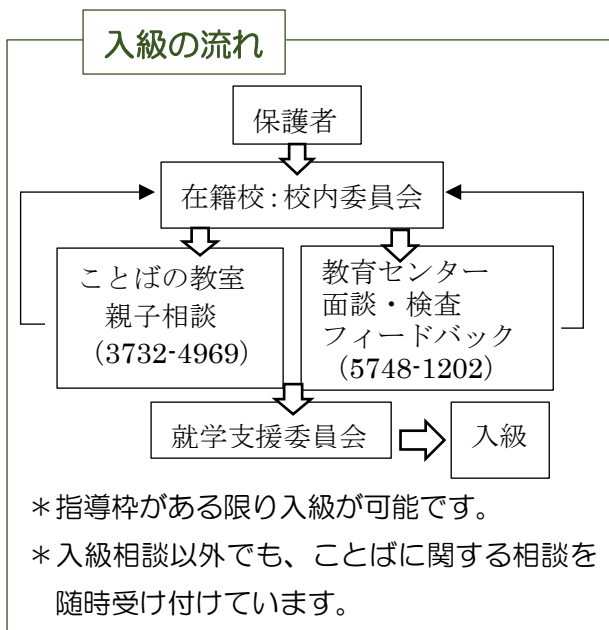
- ・リラックスしてやりとりを楽しむ
- ・悩みを話したり、解決方法を考えたりする
- ・様々な話し方を体験し、楽な方法を見つける など

○言葉の遅れが気になる子には・・・

- ・楽しく会話しながら、適切な言葉を知る行動
- ・絵の様子を適切な言葉で表現する練習
- ・体験を分かりやすく話したり書いたりする活動 など

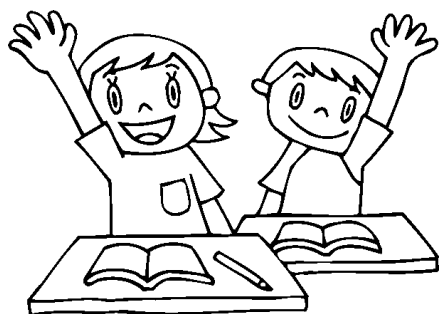


入級の流れ



志茂田小学校 ことばの教室

開級 昭和61年4月
学級数 3 (担任4名)
児童数 41~60名



大田区立志茂田小学校

ことばの教室

交通: JR 京浜東北線

蒲田駅 南口より 徒歩 10分

東急池上線・多摩川線

蒲田駅より 徒歩 10分

京浜急行線

雑色駅より 徒歩 15分



ことばの教室案内



大田区立志茂田小学校 ことばの教室

〒144-0056 大田区西六郷1-4-2

電話 3732-4969 (教室直通 兼 FAX)
3732-8325 (志茂田小学校)
3732-8326 (学校 FAX)